

コンセッション研究部会（第4回）

日 時：8月10日（月）15：00～17：00

会 場：JSC B棟プロジェクトルーム

出席者

〔研究員〕 梶原貞幸、小松史郎（部会長）、上代圭子、
野川春夫、萩裕美子、牧村真史、松本眞一、宮木宗治
〔オブザーバー〕 間所伸圭（シンテイ警備）
〔事務室〕 内田なお子、加藤淑子、小林政則（事務室長）



【資料】

- ・月刊体育施設 5月号レポート
- ・新国立競技場におけるコンセッションを考える
- ・「公の施設」の運営管理の推移（年表） ・新国立競技場で運動会、50万円で貸し出す金銭感覚
- ・他、小松部会長当日配付資料3種

おもな議題

- 1) 新国立競技場におけるコンセッション導入を考える（松本研究員）
 - ・公的スポーツ施設経営の現場からの提案

おもな内容

1) 新国立競技場におけるコンセッション導入を考える（松本研究員）

- ・コンセッションの導入に対し、①収支均衡が絶対条件なのか？②スポーツ施設で均衡の担保ができるのか？の2つの疑問を感じている。
- ・公共施設には、国の設置物と自治体の設置物がある。自治体の設置する施設（公の施設）は自治法を根拠とし、平等で公正な利用の保証と差別利用を禁止するとともに、低廉な利用料で貸出しされている。
- ・平成15年に自治法が改正され、指定管理者制度の導入がスタートした。コンセッションはこの制度を進化させたような形になるが、指定管理者制度自体には、利用料金の仕組みや指定管理委託費の精算方法等、いくつかの問題点も生じている。
- ・民間活力を効果的に活用しコンセッションを導入するためには、「データ公開による共通認識の確保」「正確な財産価値の把握」「利用料金の考え方についての合意形成」が課題になると考えられる。
- ・新国立競技場は独立行政法人であるJSCに移管・運営されるため、自治法に縛られる指定管理者制度とは異なるルールで運営されることになる。コンセッション導入の可能性は充分考えられるが、新国立競技場単体でサービス提供を持続できる収支均衡を図るには難しい課題が多い。
- ・「行ってみたい施設づくり・まちづくり」の基盤構築がカギになる。①多様な施設利用を呼び込み稼働率を上げる、②「目的外使用」の概念の見直し、③新たな「売りもの」の発掘、④「神宮外苑地区都市計画」との連携が重要であると考えられる。

〔意見交換〕

- ・新国立競技場は、国の財産であればネーミングライツも可能になるのか。（小松）
- ・移管された独立行政法人の規定により、ネーミングライツも不可能ではない。（牧村）

- ・将来的に、迷惑施設にならないためには改修にかかる基金を積むことも考える必要がある。地域に潤いを与え、住民の福祉を向上させる施設であり続けることが大事。(松本)

■簡素化案への危機感 (小松部会長)

- ・新国立競技場の計画が白紙となり、新たな計画が検討されている中、自民党からは「建設せず」という意見も出てきている。
- ・旧計画の「多目的施設」などのプランは全て削ぎ落され、マスコミの報道も簡素化を煽る傾向にある。何とか歯止めを掛けるために、イベント学会として緊急の提案を検討したい。9月中旬には政府の基本方針が決定する。手遅れになる前にぜひ声をあげたい。

[意見交換]

- ・イベント学会としての緊急提案には賛成。簡素化したスタジアムでは面白みに欠け、収益性も期待できない。(宮木)
- ・収益性という言葉はトラブルを招きやすい。「サービスの継続」「機能の継続」という表現が望ましい。(松本)
- ・計画が白紙になり、コストダウンと工期が議論の中心になっている。新国立競技場にはどんな機能があるべきか？その姿と計画に対して追加すべき要素を、骨格だけでも構わないので緊急に提案する必要がある。(牧村)
- ・どうあるべきかの正論を提言することが大切だと考える。(松本)
- ・世論は旧計画のコンセプトなどを知らず、デザインと建設費だけに目を向けている。持続可能性のためには何が必要か、単に簡素化することは負の遺産になることを知らせたい。(梶原)
- ・内閣府が行っている新国立競技場へのご意見ページに、これまでの研究成果の一つとしてコメントを入れてはどうか。(萩)
- ・2000字の無記名によるコメントなので、効力はあまり期待できない。個人的にはコメントする予定だが、イベント学会の提案としては弱い。(小松)
- ・イベント学会からの提言が、色々な情報の中に埋もれてしまうことは避けたい。9月9日の総会で研究会の総意をまとめ、インパクトのある形で発表したい。(上代)
- ・我々としては、日々変わる情報に振り回されることなく、ニュートラルな立場でスタジアムがどうあるべきかを世の中に知らしめることを考えたい。(萩)

その他 [事務局]

- ・今後計画しているメディアへのリリースや、提言書のとりまとめ、研究大会のシンポジウムを検討する専門委員会を組織したい。各部会長に加えて部会から適任者を各1名指名していただき、総会の席で承認を得たい。

★懇親会

スペイン Bar レストラン「太陽海岸」にて任意参加で実施。

(参加者8名) @4000円

